

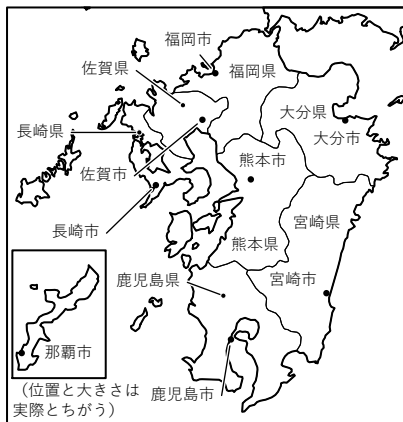
中学2年 社会 授業用プリント ① 日本の諸地域（九州地方）

1 全体像	2・3 自然	4・5 災害	6 恵み	7・8 農業	9 沖縄	10・11 工業と環境	12 まとめ
-------	--------	--------	------	--------	------	-------------	--------

1 この単元の全体像 — 九州では、自然とくらしはどう結びつく？

このページのゴール 九州地方の8つの県と位置、この単元で学ぶ6つのことを、ざっと言える

九州地方は「自然環境」を中心に、火山や暖かく雨の多い気候と、くらしの結びつきを見ます。



地図：Natural Earth

① 九州地方の位置

本州の西にあり、アジアに近い地方です。福岡からソウルまで約540km、上海まで約890kmで、東京まで（約880km）とほぼ同じです。博多港と韓国の釜山を、船が約5時間半で結んでいます。

② 人口は北部に多い

8県の人口は約1384万人（2025年）で、全国の約1割です。最も多いのは福岡県（約508万人）。福岡市（約166万人）は九州地方の中心となる都市（**地方中枢都市**）で、2020年から約5万人ふえました。

数で見る九州地方	数	くわしくは
桜島の噴火	約360回（2025年）	4ページ
大分県の源泉数	全国1位（2025年3月末）	6ページ
鹿児島県の農業産出額	全国2位（2024年）	8ページ
沖縄県の観光客	約1094万人（2025年度）	9ページ

① 自然

くわしくは2・3ページ

地形と、雨の多い気候

② 災害

くわしくは4・5ページ

噴火と、大雨・台風の災害

③ 火山の恵み

くわしくは 6 ページ

温泉と地熱発電

④ 農業

くわしくは7・8ページ

北と南でちがう農業

⑤ 沖縄

くわしくは9ページ

自然を生かした観光とくらし

⑥ 工業と環境

くわしくは 10・11 ページ

公害と環境を守る取り組み

この単元の問い 九州では、自然とくらしの関係は、どう変わってきた？（答えは12ページ）

注意 ×九州地方は、九州島の7つの県だけ → 沖縄県もふくめた8県（中1の地理）

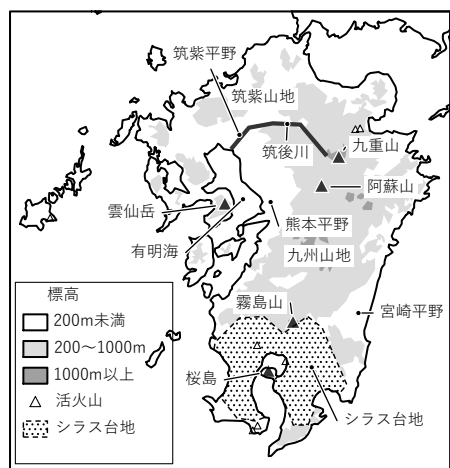
合言葉 「火山と雨と暖かさが、九州のくらしをつくる」

この単元の解説記事（図と例題つき）：[かてきょノート（katekyo-note.com）](https://katekyo-note.com) [https://katekyo-](https://katekyo-note.com)

note.com/%e3%80%90e4%b8%ad2%e7%a4%be%e4%bc%9a%e3%83%bb%e5%9c%b0%e7%90%86%e3%80%91%e6%97%a5%e6%9c%ac%e3%81%ae%e8%ab%b8%e5%9c%b0%e5%9f%9f%e2

2 九州地方には、どんな地形がある？

このページのゴール 九州の主な火山・山地・平野と、カルデラ・シラス台地を言える



標高：NOAA ETOPO 2022 活火山の位置：気象庁 地図：Natural Earth

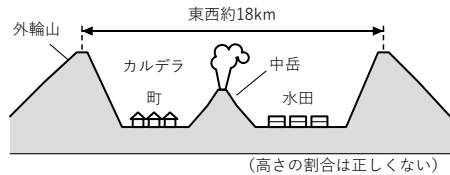
① 山地と平野

中央に九州山地が連なります。北には筑後川が流れる筑紫平野、東に宮崎平野、西に熊本平野があります。

② 気象庁が24時間見はっている火山

火山（県）	ようす
阿蘇山（熊本県）	大きなカルデラ
雲仙岳（長崎県）	1990年の噴火（4ページ）
桜島（鹿児島県）	噴火が多い（4ページ）
霧島山（宮崎県・鹿児島県）	県境の火山
九重山（大分県）	地熱発電所（6ページ）

火山の噴火で大量のマグマなどが出たあと、大きく落ちこんでできたくぼ地をカルデラという



③ 阿蘇山のカルデラ

東西約18km・南北約25kmで、世界最大級です。中に約4.5万人（2018年）が住み、水田・道路・鉄道があります。

九州南部に厚く積もった、火山の噴出物（火山灰や軽石など）をシラスといい、シラスが積もってできた台地をシラス台地という

④ シラスの性質

鹿児島県本土の約6割をおおいます。水を通しやすく水もちが悪いので米に向かず（8ページ）、水をふくむとくずれやすい（5ページ）。

自然とくらし：九州は火山が多く、南部にはシラス台地が広がる

注意 × カルデラは、頂上にある小さな火口のこと → 火口よりずっと大きくくぼ地

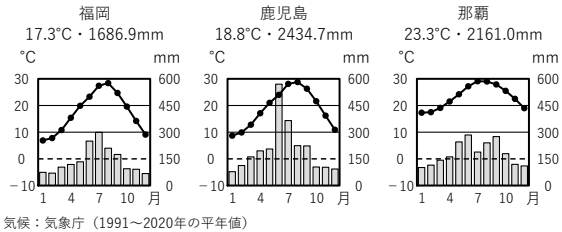
合言葉 「阿蘇はカルデラ、南はシラス」

3 九州地方の気候には、どんな特色がある？

このページのゴール 九州の気候が暖かく雨が多いわけと、梅雨・台風、南西諸島の気候を言える

① 暖かいわけ

九州は日本の南にあり、近くの海を暖流の黒潮（日本海流）と対馬海流が流れています（中1の地理で学んだ）。このため、冬も比較的暖かい地方です。



② 3つの都市をくらべる

都市	年平均気温	1月の平均気温	年降水量	いちばん雨の多い月
福岡	約17°C	約7°C	約1700mm	7月
鹿児島	約19°C	約9°C	約2400mm	6月（約570mm）
那覇	約23°C	約17°C	約2200mm	6月

（気象庁 1991～2020年の平年値）

- ① 雨温図では、折れ線が気温、棒が降水量です。
- ② 棒がいちばん高い月が、雨のいちばん多い月です。
- ③ 3つの都市を比べるときは、目もりが同じかを確かめます。

③ 梅雨と台風

6月～7月上旬は梅雨です。九州南部では、6～7月に1年の雨の約3割が降り、梅雨の終わりごろに集中豪雨が起きやすくなります。夏から秋は台風が近づき、九州南部には1年に約4個（平年）近づきます。宮崎の年降水量は約2600mmで、鹿児島より多くなっています。

南西諸島の、1年じゅう暖かく雨が多い気候を亜熱帯の気候という。南西諸島のまわりの海には、さんごの骨などが積み重なってできたさんご礁が見られる

自然とくらし：九州は暖かく雨が多く、梅雨や台風の大雨を受けやすい

注意 ×九州は南にあるので、台風はほとんど来ない → 九州南部に年約4個（平年）

合言葉 「暖流と梅雨と台風」

4

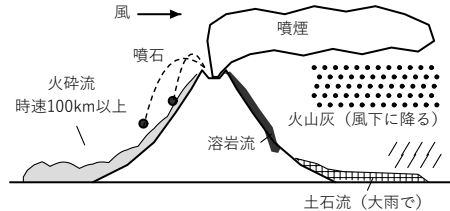
火山の噴火は、くらしにどんなえいきょうをあたえる？

このページのゴール 桜島・雲仙岳の噴火の被害と、火山とともに暮らすくふうを言える



噴煙を上げる桜島
(鹿児島県鹿児島市)

写真：Hirase (CC BY-SA 3.0)。Wikimedia Commons より、白黒にした



高温の火山灰・岩・ガスがまざって、山の斜面を高速（時速100km以上）で流れ下る現象を火砕流という

火砕流は逃げる時間がほとんどありません。

②

雲仙岳（普賢岳）の噴火

長崎県の雲仙岳は、1990年に約200年ぶりに噴火し、1991年6月3日の火砕流で、死者・行方不明者が43人出ました。噴火でできた溶岩の山を平成新山といいます。噴火のあとも、雨のたびに積もった火山灰などが流れ下ったため、砂防ダムをつくりました。

③

火山とともに暮らすくふう

火山の災害	くふう
火山灰	家に積もった灰は、市が配る 克灰袋 に集めて決まった置き場へ出す。道路は清掃車で掃除する
火山灰	気象庁の 降灰予報 で、どこにどれだけ灰が降るかを知る
噴石	桜島に32か所の退避壕（身を守る施設）がある
火砕流・土石流	ハザードマップ （危ない場所や避難場所を示した地図。中1の地理で学んだ）・避難訓練・砂防ダム

自然とくらし：火山の噴火は大きな被害をもたらすので、人々は備えながら暮らしている

注意 × 噴火がおさまれば、もう火山の災害は起こらない → 積もった火山灰に大雨が降ると土石流（5ページ）が起き、噴火が終わったあとも続くことがある（雲仙岳）

合言葉 「火山とともに、備えて暮らす」

5 九州地方では、なぜ大雨の災害が多い？

このページのゴール 大雨の災害が多いわけと、シラス台地の土砂災害、備えのくふうを言える

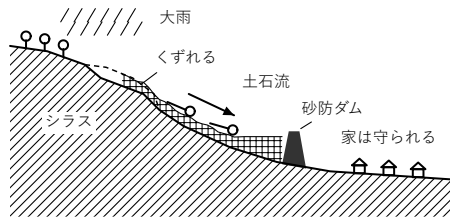
① 九州の大雨の例

平成29年7月九州北部豪雨（2017年）では、福岡県朝倉市・大分県日田市などで川のはんらん・土砂崩れ・たくさんの流木が出ました。令和2年7月豪雨（2020年）では、熊本県の球磨川などがあふれました。どちらも梅雨の終わりごろです。

次々に発生した積乱雲が列になって、数時間ほぼ同じ場所に強い雨を降らせる、細長い雨の区域を線状降水帯という（長さ50～300kmほど）

② なぜ九州で大雨が多い？

- ① 梅雨の終わりごろ、梅雨前線が九州付近にとどまる
- ② 南の海から、暖かくしめった空気が流れこむ
- ③ 積乱雲が次々にでき、線状降水帯になることがある
- ④ 夏から秋は、台風の通り道にもなる



③ シラス台地の土砂災害

シラスは水をふくむとくずれやすく、がけ崩れや土石流がたびたび起きてきました。

大雨などで、山やがけの土砂が水といっしょに一気に流れ下る現象を土石流という

④ 大雨に備えるくふう

くふう	はたらき
砂防ダム	上流で土砂を受け止める
堤防	川のはんらんを防ぐ
ハザードマップ	危ない場所を知る
大雨の警報・特別警報（気象庁）	早めに避難する

自然とくらし：梅雨や台風の大雨で、川のはんらんや土砂災害が起きやすい

注意 ×シラスは水を通すので、大雨でもくずれにくい → 水をふくむとくずれやすい

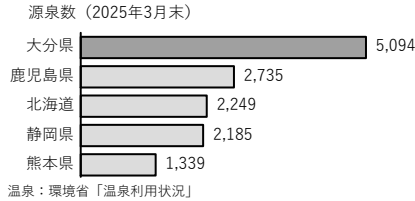
合言葉 「梅雨の終わりと台風は、大雨に注意」

6 火山は、どんな恵みをもたらしている？

このページのゴール 火山が温泉・地熱発電・観光などの恵みをもたらすことを、大分県の例で言える

① 災害だけでなく恵みも

火山は、4・5ページのような災害をもたらす一方で、地下の熱や美しい景色という恵みももたらします。



② 大分県の温泉

大分県は、温泉の源泉の数（約5100）も、湧き出る量も全国1位です（2025年3月末）。別府や由布院（由布市）には、多くの観光客が来ます。

地下のマグマの熱で熱くなった蒸気を使って発電機を回す発電を地熱発電という（中1の地理で学んだ）



湯気を上げる地熱発電所
（大分県九重町の八丁原発電所）
写真：Koda6029（CC BY-SA 4.0）。
Wikimedia Commons より、
白黒にして切り取った

③ 大分県は地熱発電がさかん

大分県の地熱発電の発電量は、全国の約4割で全国1位です（2024年度）。九重山に近い九重町の八丁原発電所は、国内最大の地熱発電所です。日本の地熱発電所は、火山の多い東北と九州に集まっています。

④ 火山の恵み

恵み	どう役立つ？
温泉	観光・くらしに使われる
地熱	発電に使われる。二酸化炭素が少なく、天気には左右されない
景色	阿蘇山のカルデラ・桜島などが、観光地になる
土地	シラス台地も、水を引くくふうで畑になる（8ページ）

自然とくらし：火山は災害だけでなく、温泉や地熱発電などの恵みももたらす

注意 × 地熱発電は、太陽の熱で温めた水を使う発電 → 地下のマグマの熱でできた蒸気を使う

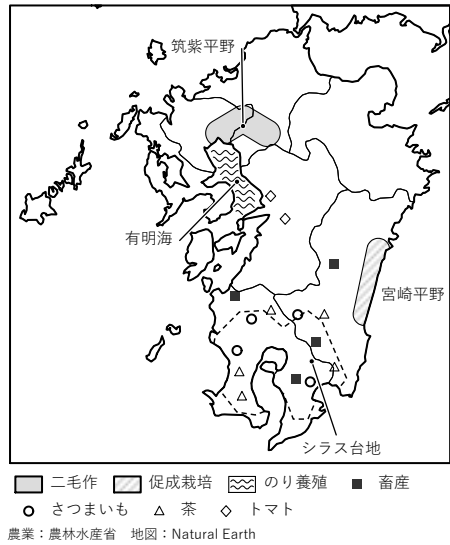
合言葉 「火山の恵みは、温泉と地熱」

7 九州北部の平野では、どんな農業がさかん？

このページのゴール 北と南の農業のちがいと、北部の二毛作・野菜・のりの養殖を言える

① 九州の農業は、北と南でちがう

北部は平野が広く、米づくりが中心です。南部はシラス台地が広がり、畑作と畜産が中心です（8ページ）。



同じ耕地で、1年に2種類の作物をつくることを二毛作という

② 筑紫平野の二毛作

筑後川が流れる筑紫平野（佐賀平野をふくむ）では、米をかりとったあとの田に麦をまきます。冬も暖かいので、冬の間に麦が育ちます。小麦の収穫量は福岡県が全国2位、佐賀県が3位、ビールの原料の二条大麦は佐賀県が1位です（2025年産）。

③ 野菜と、のりの養殖

熊本県はトマトの収穫量が全国1位です（2024年産）。有明海ではのりの養殖がさかんで、佐賀・福岡・熊本の3県で全国の約5割です（2024年）。

二毛作と二期作	つくり方	作物の例
<u>二毛作</u>	同じ耕地で、1年に2種類の作物をつくる	米のあとに麦
<u>二期作</u>	同じ耕地で、1年に2回、同じ作物をつくる	米を2回

④ なぜ筑紫平野で二毛作ができる？

- 筑後川の流域に、平らで広い田が広がる
- 冬も暖かく、冬の間に麦が育つ（3ページ）
- 米をかりとったあとの田に麦をまく

自然とくらし：北部の平野では、暖かい気候を生かして米と麦の二毛作が行われる

注意 × 二毛作は、同じ田で1年に2回米をつくること → それは二期作

合言葉 「夏は米、冬は麦の二毛作」

8 九州南部では、自然をどう生かして農業をしている？

このページのゴール 宮崎平野の促成栽培と、シラス台地で畑作・畜産がさかんなわけを言える

① 宮崎平野の促成栽培

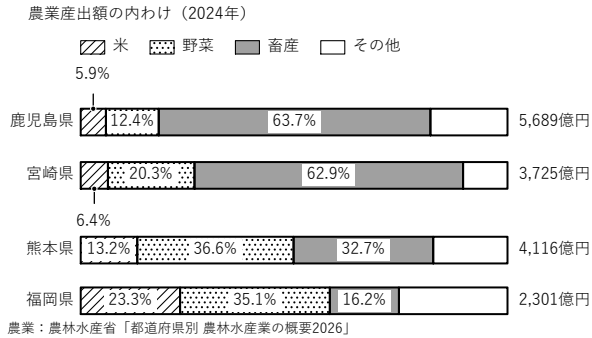
中1の地理で学んだ促成栽培は、ほかの産地より出荷の時期を早める栽培です。宮崎平野では、冬も暖かく日照時間が長い気候を生かし、ビニールハウスでピーマンやきゅうりを育てて、冬から春に出荷します。ほかの産地の出荷が少なく、高く売れる時期です。きゅうりの収穫量は宮崎県が全国1位、ピーマンは2位です（2024年産）。

② シラス台地の農業は、どう変わった？

- ① 水もちが悪くやせた土で、米づくりに向かない
- ② 乾燥に強いさつまいもなどがつくられてきた
- ③ 大隅半島の笠野原などで、ダムと用水路をつくり、畑に水を引けるようにした（1958～1969年度）
- ④ 野菜や茶もつくられるように（茶は2024年産に、鹿児島県が静岡県を初めてぬいて1位）

③ 南部でさかんな物（全国の順位）

作物・家畜	順位	年
さつまいも	鹿児島県が1位	2025年産
茶	鹿児島県が1位、静岡県が2位	2025年産
肉用牛	鹿児島県が2位、宮崎県が3位	2025年
豚	鹿児島県が1位	2024年
ブロイラー（肉用のにわとり）	鹿児島県が1位、宮崎県が2位	2024年



④ 畜産がさかんな鹿児島と宮崎

鹿児島県の農業産出額は北海道に次ぐ全国2位（2024年）で、その約64%が畜産です。宮崎県も約63%が畜産です。九州では、全国のブロイラーの約半分、肉用牛の約3分の1が飼われています（2026年）。

自然とくらし：南部では、シラス台地や暖かい気候を生かして畑作・畜産・促成栽培がさかん

注意 ×シラス台地は水もちがよく、米づくりに向く → 水もちが悪く、畑作と畜産が中心

合言葉 「北は米と麦、南は畑と畜産」

9 沖縄県では、自然をどう生かし、どんな課題がある？

このページのゴール 沖縄の農業・観光、台風と水不足への備え、さんご礁、基地の問題を言える



さんご礁の海
(沖縄県久米島町)
写真：Kumejima93_OKINAWA (CC BY 4.0)。Wikimedia Commons より、白黒にした

① 沖縄の観光

美しい海とさんご礁、琉球王国の文化（首里城など）を目当てに、多くの観光客が来ます。2025年度の観光客は約1094万人で、過去最多です。働く人の約8割（81.7%、2020年）が、商業やサービス業などの第三次産業（中1の地理で学んだ）で働いていて、観光業もその1つです。

その地域の自然や文化を見たり体験したりするために人が訪れることを観光といい、観光客を相手にする宿泊・飲食・交通などの産業を観光業という

② 暖かい気候を生かした農業

作物	全国の中で	年
さとうきび	沖縄県が全国1位（約56%）。残りは鹿児島県	2025年産
パイナップル	ほぼ全部が沖縄県	近年
菊	全国2位（約2割）。暖かい冬を生かし、春に出荷	2024年

③ 台風と水不足への備え

伝統的な家は、まわりを石垣で囲み、屋根のかわらをしっくい固め、台風の強い風に備えてきました。また、大きな川や湖が少なく、雨がすぐ海に流れるので、昔は水不足になやみ、屋根の上に給水タンクを置く家が多くなりました（今は水源が確保され、断水の心配はありません）。

④ アメリカ軍の基地

沖縄県の面積は国土の約0.6%ですが、全国のアメリカ軍専用施設の面積の約70%が沖縄県にあります（2024年）。基地のあり方には、いろいろな意見があります。

⑤ さんご礁を守る

畑や開発の土地から赤土が流れ出ると、さんご礁の海を傷めます。そこで1994年に、赤土の流出を防ぐ条例がつけられました。観光と自然を守ることの両立が課題です。

自然とくらし：沖縄は暖かい気候と美しい海を生かし、観光業がさかん

注意 × 沖縄は雨が多いので、水不足はなかった → 川が少なく、昔は水不足になやんだ

合言葉 「さんご礁の海を守り、観光に生かす」

10 九州地方の工業は、どう始まり、どんな問題が起きた？

このページのゴール 北九州の工業の始まりと、北九州市の公害・水俣病を言える



八幡製鉄所の旧本事務所
(福岡県北九州市)
写真：Indiana jo (CC BY-SA 4.0)。
Wikimedia Commons より、
白黒にして切り取った

① 八幡製鉄所

1901年に操業を始めた官営の製鉄所です。製鉄に要る石炭がとれる筑豊炭田に近く、中国の鉄鉱石も使いました。ここから北九州工業地帯（中1の地理で学んだ北九州工業地域）が発展しました。2015年には、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の1つになりました。

② エネルギーと工業の変化

1960年代、エネルギーの中心が石炭から石油に変わり（中1の地理で学んだ）、炭鉱が閉じていきました。北九州の鉄鋼などの工業は、ほかの工業地帯にくらべて地位が下がりました。

工場のけむりや排水などで、人々の健康や生活の環境に被害が出ることを公害という

③ 北九州市の公害

1960年代、工場のけむりで空がよごれ、「七色の煙」とよばれました。1965年には降ってくるばいじんの量が日本一になりました。洞海湾は、1969年の調査で大腸菌もすめない「死の海」とよばれました。

④ 水俣病

熊本県水俣市で、1956年に公式に確認されました。化学工場の排水にふくまれたメチル水銀（有機水銀）が海の魚や貝にたまり、それを食べた人がかかりました。

⑤ 四大公害病

公害病	県	原因
水俣病	熊本県・鹿児島県	メチル水銀
新潟水俣病	新潟県（阿賀野川流域）	メチル水銀
四日市ぜんそく	三重県四日市市	石油化学コンビナートの大気汚染
イタイイタイ病	富山県（神通川流域）	鉱山の排水のカドミウム

自然とくらし：工業の発展で公害が起き、海や空の環境がこわされた

注意 × 水俣病は、空気のよごれで起きた病気 → 排水のメチル水銀が原因

合言葉 「八幡の鉄から始まり、公害を経験した」

11 北九州市と水俣市は、環境をどう取りもどした？

このページのゴール 北九州市と水俣市の取り組みの共通点とちがい、今の九州の工業を言える

① 北九州市が青空を取りもどすまで

- ① 子どもの健康を心配した母親たちが「青空がほしい」と調べ、改善を求めた
- ② 企業は工場の作り方を変え、けむりをきれいにする装置をつけた
- ③ 市は公害を見はり、企業と公害防止協定（1967年）を結び、洞海湾のヘドロを取り除いた（1974年）
- ④ 1987年に「星空の街」に選ばれ、洞海湾には今100種類をこえる魚や貝がいる

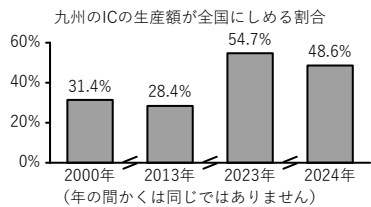
② 北九州エコタウンと水俣市

北九州市のエコタウンは、1997年に国が承認した最初の4つの地域の1つです。リサイクルの工場などを集め、ごみを資源に変えます。2008年に環境モデル都市、2018年にSDGs未来都市になりました。水俣市は、1993年からごみを細かく分け、今は23品目に分けます（2020年度から）。1997年に水俣湾の安全宣言が出され、2008年に環境モデル都市になりました。

	北九州市	水俣市
起きた公害	大気汚染・水質汚濁	水俣病
取り組んだ人	母親たち・企業・市	市民・市
今の取り組み	エコタウン（工場や企業のリサイクル）	ごみの細かい分別（市民の家庭のごみ）

同じ所：どちらも公害を経験し、環境を大切にするまちに変わった（環境モデル都市）。ちがう所：北九州市は工場や企業のリサイクル、水俣市は市民の家庭のごみ分別が中心。

くらしや産業の発展と、環境を守ることを両立させ、将来の世代も豊かに暮らせる社会を持続可能な社会という



③ 今の九州の工業

1970年代ごろから、空港や高速道路の近くにIC（集積回路）の工場が進出し、九州は「シリコンアイランド」とよばれます。ICの生産額は全国の約5割です（2024年）。自動車の工場も多く、「カーアイランド」ともよばれ、2025年の生産は約124万台です。こうして九州の工業の中心は、鉄鋼などの金属の工業から、ICや自動車などの機械の工業へ移りました。

自然とくらし：公害をのりこえ、環境を守りながら発展するまちをめざしている

注意 × エコタウンは、工場が無い自然の多いまち → リサイクル工場を集めたまち

合言葉 「公害をのりこえ、環境と開発の両立へ」

12 九州地方では、自然と人々のくらしの関係は、どう変わってきた？

このページのゴール この単元で学んだことを使って、1ページの問いに答えられる

	自然や地域の特徴	人々のくらし・くふう	ページ
地形	火山が多い。カルデラ、南部はシラス台地	大きなカルデラの中に町がある	2
気候	暖かく雨が多い。梅雨・台風	大雨や台風に備える	3
火山の災害	桜島・雲仙岳の噴火、火砕流	克灰袋・降灰予報・退避壕・砂防ダム	4
大雨の災害	線状降水帯、くずれやすいシラス	砂防ダム・堤防・ハザードマップ	5
火山の恵み	火山の熱、温泉	温泉と地熱発電（大分県）	6
北部の農業	平野、冬も暖かい	米と麦の二毛作、のりの養殖	7
南部の農業	シラス台地、暖かく日照が長い	促成栽培、畑作、畜産	8
沖縄	さんご礁の海、台風、水不足	観光業、石垣の家、給水タンク	9
工業と公害	石炭・鉄鉱石、八幡製鉄所	工業の発展、公害、環境がこわされた	10
環境と開発	公害の経験	エコタウン、ごみ分別、持続可能な社会	11

自然とくらしの関係の変化

- ① 火山・大雨・台風・水もちの悪い土地に苦しんできた
- ② 防災のくふう（砂防ダム・降灰対策・ハザードマップ）や用水（笠野原）で備えた
- ③ 自然を恵みとして生かす（温泉・地熱発電・促成栽培・畜産・観光）
- ④ 工業の発展で公害が起き、自然がこわされた
- ⑤ 環境を守りながら発展する持続可能な社会をめざしている

問いの答えの例 九州地方の人々は、火山の噴火や大雨・台風などの災害に苦しみながらも、備えのくふうを重ねてきました。いっぽうで、火山の熱を温泉や地熱発電に、暖かい気候を促成栽培や観光に、シラス台地を畑作や畜産に生かしてきました。工業の発展で公害が起きましたが、北九州市や水俣市は環境を取りもどし、環境と開発の両立をめざしています。

次の学習へ 次は中国・四国地方を、「交通・通信」を中心に学びます。

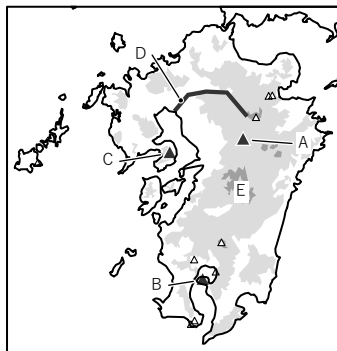
注意 ×九州の自然は、くらしにとって困ることばかり → 災害をもたらす一方、温泉・地熱・暖かい気候・美しい海などの恵みにもなる

合言葉 「災害に備え、恵みを生かし、環境を守る」

確認問題① 地形・気候・火山の災害

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

1 地形について、次の問いに答えなさい。【2ページ】



標高 □ 200m未満 □ 200～1000m □ 1000m以上 △ 活火山

標高：NOAA ETOPO 2022 活火山の位置：気象庁
地図：Natural Earth

図のA～Eにあてはまる名前を書きなさい。A～Cは火山、Dは平野、Eは山地です。

- (1) A _____
- (2) B _____
- (3) C _____
- (4) D _____
- (5) E _____

- (6) 火山の噴火で大量のマグマなどが出たあと、大きく落ちこんでできたくぼ地を、何といいますか。 _____
- (7) 九州南部に厚く積もった、火山の噴出物を何といいますか。 _____
- (8) (7)の答えが積もってできた台地の土の性質として、正しい文を選びなさい。
ア 水もちがよく、米づくりに向いている イ 水を通しやすく水もちが悪い ウ 水をふくんでも、がけ崩れは起きない _____

2 気候について、次の問いに答えなさい。【3ページ】

- (1) 九州の近くを流れる暖流を、1つ書きなさい。 _____
- (2) 九州南部で、1年の雨の約3割が降る時期を選びなさい。
ア 1月～2月 イ 6月～7月 ウ 11月～12月 _____
- (3) 南西諸島のまわりの海に見られる、さんごの骨などが積み重なってできた地形を、何といいますか。 _____
- (4) 九州南部に1年に近づく台風の数（平年）に近い数を選びなさい。
ア 約12個 イ 約1個 ウ 約4個 _____
- (5) 南西諸島の、1年じゅう暖かく雨が多い気候を、何といいますか。 _____

3 火山の災害について、次の問いに答えなさい。【4ページ】

- (1) 高温のガスや岩が、山の斜面を時速100km以上の速さで流れ下る現象を、何といいますか。 _____
- (2) 鹿児島県の火山島が、1914年の大正噴火で陸続きになったのは、どこですか。
ア 大隅半島 イ 熊本県 ウ 長崎県 _____
- (3) 長崎県の火山で、1990年からの噴火でできた溶岩の山を、何といいますか。 _____
- (4) 鹿児島市が無料で配る灰袋に集める物を選びなさい。
ア 溶岩 イ 噴石 ウ 火山灰 _____
- (5) 災害が起こりそうな危険な場所を予測して表した地図を、何といいますか。 _____

確認問題② 大雨の災害・火山の恵み・農業

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

4 大雨の災害について、次の問いに答えなさい。【5ページ】

- (1) 次々に発生した積乱雲が列になって、数時間ほぼ同じ場所に強い雨を降らせる、細長い雨の区域を、何といいますか。 _____
- (2) 2020年7月に、熊本県の球磨川などがあふれた災害を選びなさい。
ア 1990年からの雲仙岳の噴火 イ 平成29年7月九州北部豪雨 ウ 令和2年7月豪雨 _____
- (3) 九州で大雨が多いわけとして、正しくない文を選びなさい。
ア 夏から秋は、台風が九州にまったく近づかない イ 南の海から、暖かくしめった空気が流れこむ ウ 梅雨の終わりごろ、梅雨前線が九州付近にとどまる _____
- (4) 大雨のとき、上流で土砂を受け止める施設を、何といいますか。（ひらがなでもよい） _____
- (5) 大雨のとき、川のはんらんを防ぐために、川ぞいにつくる施設を、何といいますか。 _____

5 火山の恵みについて、次の問いに答えなさい。【6ページ】

- (1) 温泉の源泉の数も湧き出る量も、全国1位の県を書きなさい。 _____
- (2) 地下のマグマの熱でできた蒸気を使って発電機を回す発電を、何といいますか。 _____
- (3) (2)の発電所が多く集まる地方の組み合わせを選びなさい。
ア 北海道と近畿 イ 東北と九州 ウ 関東と四国 _____
- (4) 火山の恵みにあたらぬ物を選びなさい。
ア 噴火で飛んでくる大きな噴石 イ 温泉 ウ 美しい景色を見に来る観光客 _____
- (5) 九重町にある、(2)の発電所の中で国内最大の物を、何といいますか。 _____

6 農業について、次の問いに答えなさい。【7・8ページ】

- (1) 同じ耕地で、1年に2種類の作物をつくることを、何といいますか。 _____
- (2) 筑紫平野で、米をかりとったあとの田につくる作物を選びなさい。
ア さとうきび イ 麦 ウ バイナップル _____
- (3) 二期作の説明として、正しい文を選びなさい。
ア 同じ耕地で、1年に2回、同じ作物をつくる イ 同じ耕地で、1年に2種類の作物をつくる ウ 同じ耕地で、数年ごとに作物を変える _____
- (4) ビニールハウスなどを使って、ほかの産地より早く出荷するくふうを、何といいますか。（ひらがなでもよい） _____
- (5) 宮崎県の収穫量が全国1位（2024年産）の野菜を選びなさい。
ア トマト イ ピーマン ウ きゅうり _____
- (6) 大隅半島のシラス台地にある笠野原で、畑に水を引くためにつくられた物を選びなさい。
ア 海をうめ立てた農地 イ ダムと用水路 ウ ビニールハウスの団地 _____
- (7) 鹿児島県と宮崎県で、農業産出額（2024年）にしめる割合がいちばん大きい部門を書きなさい。 _____
- (8) 2024年産に、鹿児島県が初めて静岡県をぬいて全国1位になった作物を選びなさい。
ア 茶 イ さつまいも ウ トマト _____
- (9) 佐賀・福岡・熊本の3県で全国の約5割をしめる、有明海で養殖がさかんな物を書きなさい。 _____

確認問題③ 沖縄・工業と環境

答えと解説は17・18ページ（9枚目の紙）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

7 沖縄について、次の問いに答えなさい。【9ページ】

- (1) 沖縄県が全国1位（2025年産）の作物を選びなさい。
ア 茶 イ さつまいも ウ さとうきび _____
- (2) 沖縄県で、屋根の上に給水タンクを置く家が多いわけとして、正しい文を選びなさい。
ア 大きな川や湖が少なく、昔は水不足になやんだから イ 観光客が泊まれる部屋をふやすため ウ 太陽の熱でお湯をわかすため _____
- (3) 沖縄県で働く人のうち、第三次産業で働く人の割合（2020年）に近い数を選びなさい。
ア 約3割 イ 約8割 ウ 約5割 _____
- (4) 全国のアメリカ軍専用施設の面積のうち、沖縄県にある割合（2024年）に近い数を選びなさい。
ア 約7% イ 約30% ウ 約70% _____
- (5) 畑や開発の土地から赤土が流れ出ると、傷められる物を選びなさい。
ア さんご礁の海 イ 地熱の発電所 ウ 水田 _____
- (6) 沖縄県で全国2位（約2割、2024年）の生産があり、春に出荷される花を書きなさい。 _____
- (7) 沖縄県の観光客数（2025年度）に近い数を選びなさい。
ア 約100万人 イ 約1100万人 ウ 約3000万人 _____
- (8) 沖縄県で、ほぼ全部がつくられている果物を書きなさい。 _____

8 工業と環境について、次の問いに答えなさい。【10・11ページ】

- (1) 1901年に操業を始めた、官営の製鉄所を書きなさい。 _____
- (2) 工場のけむりや排水などで、人々の健康や生活の環境に被害が出ることを、何といいますか。 _____
- (3) 水俣病の原因として、正しい物を選びなさい。
ア カドミウム イ 石油化学コンビナートの大気汚染 ウ メチル水銀 _____
- (4) 次の病気と、被害が出た県の組み合わせとして、正しい物を選びなさい。
ア 水俣病－熊本県 イ イタイイタイ病－三重県 ウ 四日市ぜんそく－富山県 _____
- (5) リサイクルの工場などを集め、ごみを資源に変えるまちづくりを、何といいますか。 _____
- (6) IC（集積回路）の工場が多い九州は、何とよばれていますか。 _____
- (7) 将来の世代も豊かに暮らせるように、環境を守りながら発展していく社会を、何といいますか。 _____
- (8) 北九州市と水俣市に共通することとして、正しい文を選びなさい。
ア どちらも工場がなく、農業だけでくらしている イ どちらも、かつて環境がこわれ、のちに環境モデル都市に選ばれた
ウ どちらも、環境がこわれたことはなく、ごみの分別だけに取り組んだ _____
- (9) 洞海湾は、1969年の調査で、どんな海とよばれましたか。 _____
- (10) 1967年に北九州市が企業と結んだ、けむりや排水を減らすための約束を、何といいますか。 _____
- (11) 水俣市が、ごみを細かく分けている品目の数（2020年度から）を選びなさい。
ア 3品目 イ 8品目 ウ 23品目 _____

覚えることの一覧（何も見ずに書けるか、紙でかくして確かめよう）

九州地方の8県（1ページ）

福岡県（福岡市）・佐賀県（佐賀市）・長崎県（長崎市）・熊本県（熊本市）・大分県（大分市）・宮崎県（宮崎市）・鹿児島県（鹿児島市）・沖縄県（那覇市）。人口 約1384万人（2025年。全国の約1割）。福岡市（約166万人）は地方中枢都市。

地形・気候（2・3ページ）

カルデラ＝噴火のあと大きく落ちこんだくぼ地（阿蘇山は東西約18km、世界最大級、約4.5万人が住む）。シラス＝九州南部に積もった火山の噴出物、シラス台地＝それが積もった台地（水もちが悪く、くずれやすい）。主な火山＝阿蘇山・雲仙岳・桜島・霧島山・九重山。平野＝筑紫平野・宮崎平野・熊本平野、山地＝九州山地、川＝筑後川、海＝有明海。

暖流＝黒潮（日本海流）・対馬海流。梅雨（6月～7月上旬）。九州南部は6～7月に1年の雨の約3割。九州南部に台風は1年に約4個（平年）。南西諸島＝亜熱帯の気候・さんご礁。年降水量：福岡 約1700mm・鹿児島 約2400mm・那覇 約2200mm（1991～2020年）。

災害（4・5ページ）

火砕流＝高温の火山灰・岩・ガスが斜面を時速100km以上で流れ下る。桜島＝1914年に大隅半島と陸続き、2025年の噴火は約360回。雲仙岳＝1990年噴火、1991年6月3日の火砕流で43人、溶岩の山＝平成新山。備え＝克灰袋・降灰予報・退避壕・ハザードマップ。

線状降水帯＝積乱雲が列になって同じ場所に強い雨。土石流＝土砂が水といっしょに一気に流れ下る。平成29年7月九州北部豪雨（2017年）・令和2年7月豪雨（2020年。球磨川）。砂防ダム・堤防・ハザードマップ・警報。シラスは水をふくむとくずれやすい。

火山の恵み（6ページ）

大分県＝源泉数・湧き出る量とも全国1位（約5100、2025年3月末）。地熱発電＝マグマの熱の蒸気で発電。大分県が全国の約4割で1位（2024年度）、八丁原発電所＝国内最大。地熱発電所は東北と九州に集まる。

農業（7・8ページ）

	つくり方	例
<u>二毛作</u>	同じ耕地で、1年に2種類の作物	米のあとに麦（筑紫平野）
<u>二期作</u>	同じ耕地で、1年に2回、同じ作物	米を2回

促成栽培＝冬も暖かい気候とビニールハウスで出荷を早める（宮崎平野。きゅうり1位・ピーマン2位、2024年産）。笠野原＝ダムと用水路で畑に水を引いた。南部＝さつまいも・茶（鹿児島県が1位）・畜産（鹿児島県の農業産出額は全国2位、約64%が畜産。2024年）。北部＝トマト（熊本県1位）・のり（有明海。3県で全国の約5割）。

沖縄（9ページ）

さとうきび（1位）・パイナップル・菊（2位）。観光客 約1094万人（2025年度）。働く人の約8割が第三次産業（2020年）。観光業。石垣の家（台風）・給水タンク（水不足）。アメリカ軍専用施設の約70%が沖縄県（2024年）。赤土の流出を防ぐ条例（1994年）。

工業と環境（10・11ページ）

八幡製鉄所（1901年・宮宮。2015年に世界遺産）→ 北九州工業地帯。公害＝北九州市の「七色の煙」「死の海」、水俣病＝メチル水銀。北九州市＝母親たちの運動・公害防止協定（1967年）・「星空の街」（1987年）・エコタウン・環境モデル都市（2008年）。水俣市＝ごみ23品目・環境モデル都市（2008年）。持続可能な社会。シリコンアイランド（ICの生産額は全国の約5割、2024年）。

四大公害病	県	原因
水俣病	熊本県・鹿児島県	メチル水銀
新潟水俣病	新潟県	メチル水銀
四日市ぜんそく	三重県	大気汚染
イタイイタイ病	富山県	カドミウム

合言葉 「火山と雨と暖かさが、九州のくらしをつくる」／「阿蘇はカルデラ、南はシラス」／「暖流と梅雨と台風」／「夏は米、冬は麦の二毛作」／「北は米と麦、南は畑と畜産」／「公害をのりこえ、環境と開発の両立へ」

確認問題の答えと解説

1【2ページ】

- (1) **阿蘇山**
熊本県にある、大きなカルデラをもつ火山。
- (2) **桜島**
鹿児島県の、今も噴火が多い火山。
- (3) **雲仙岳**
長崎県の火山。1990年からの噴火で知られる。
- (4) **筑紫平野**
筑後川が流れる、北部の平野。
- (5) **九州山地**
九州の中央に連なる山地。
- (6) **カルデラ**
火口よりずっと大きくぼ地。阿蘇山のカルデラは東西約18km。【2】
- (7) **シラス**
火山灰や軽石などが積もった物。【2】
- (8) **イ**
水を通しやすく水もちが悪いので、米づくりに向かない。水をふくむとくずれやすい。【2】

2【3ページ】

- (1) **黒潮（日本海流）または対馬海流**
九州は、暖流の黒潮と対馬海流が近くを流れるので、冬も比較的暖かい。【3】
- (2) **イ**
6～7月は梅雨の時期。九州南部では、6～7月に1年の雨の約3割が降る。【3】
- (3) **さんご礁**
さんごの骨などが積み重なってできた地形。南西諸島のまわりの海に見られる。【3】
- (4) **ウ**
九州南部には、1年に約4個（平年3.9個）の台風が近づく。【3】
- (5) **亜熱帯の気候**
南西諸島の気候は亜熱帯の気候。【3】

3【4ページ】

- (1) **火砕流**
逃げる時間がほとんどない。雲仙岳では1991年6月3日の火砕流で、死者・行方不明者が43人出た。【4】
- (2) **ア**
流れ出た溶岩が海峡をうめ、大隅半島と陸続きになった。【4】

- (3) **平成新山**
雲仙岳（普賢岳）の噴火でできた溶岩の山。【4】
- (4) **ウ**
家に積もった火山灰を集めて、決まった置き場に出す。【4】
- (5) **ハザードマップ**
災害の危ない場所や避難場所を示した地図。中1の地理で学んだ。【4】

4【5ページ】

- (1) **線状降水帯**
長さ50～300kmほどの線状の雨の区域。梅雨の終わりごろに起きやすい。【5】
- (2) **ウ**
令和2年7月豪雨。梅雨前線と線状降水帯による。【5】
- (3) **ア**
夏から秋は台風の通り道になり、九州南部には1年に約4個近づく。「まったく近づかない」はまちがいがい。【5】
- (4) **砂防ダム**
土砂が下流の家や川に流れるのを防ぐ。【5】
- (5) **堤防**
川ぞいにつくって、川のはんらんを防ぐ。【5】

5【6ページ】

- (1) **大分県**
源泉数は約5100（2025年3月末）。別府や由布院には、多くの観光客が来る。【6】
- (2) **地熱発電**
大分県の発電量は全国の約4割で全国1位（2024年度）。【6】
- (3) **イ**
火山の多い東北と九州に集まっている。【6】
- (4) **ア**
噴火で飛んでくる大きな噴石は、災害。温泉や、美しい景色を見に来る観光客は、恵み。【6】
- (5) **八丁原発電所**
国内最大の地熱発電所。九重山に近い九重町にある。【6】

6【7・8ページ】

- (1) **二毛作**
米のあとに麦をつくるなど。【7】
- (2) **イ**
冬も暖かいので、冬の間に麦が育つ。【7】

6【7・8ページ】（つづき）

- (3) **ア**
二期作は、同じ耕地で1年に2回、同じ作物をつくること。2種類をつくるのは二毛作。【7】
- (4) **促成栽培**
宮崎平野では、冬から春にピーマンやきゅうりを出荷する。【8】
- (5) **ウ**
きゅうりが全国1位。ピーマンは2位、トマトは熊本県が1位。【8】
- (6) **イ**
ダムと用水路。野菜や茶がつくられるようになった。【8】
- (7) **畜産**
鹿児島県は約64%、宮崎県は約63%。【8】
- (8) **ア**
茶は2024年産に、鹿児島県が初めて静岡県をぬいた（2025年産も1位）。【8】
- (9) **のり**
有明海でのりの養殖がさかん。3県で全国の約5割（2024年）。【7】
- 7【9ページ】
- (1) **ウ**
さとうきびは約56%。残りは鹿児島県。【9】
- (2) **ア**
大きな川や湖が少なく、雨がすぐ海に流れるので、昔は水不足になやんだ。【9】
- (3) **イ**
81.7%（約8割）。観光業などがさかん。【9】
- (4) **ウ**
約70%（70.3%）。沖縄県の面積は国土の約0.6%。【9】
- (5) **ア**
赤土の流出で、さんご礁の海が傷められる。1994年に流出を防ぐ条例がつけられた。【9】
- (6) **菊**
暖かい冬を生かし、春に出荷する。【9】

- (7) **イ**
約1094万人で、過去最多。【9】
- (8) **パイナップル**
さとうきびのほか、暖かい気候を生かしてつくる。【9】
- 8【10・11ページ】
- (1) **八幡製鉄所**
福岡県北九州市にある。石炭がとれる筑豊炭田に近い。【10】
- (2) **公害**
北九州市では、1960年代に空がよごれ、洞海湾は「死の海」とよばれた。【10】
- (3) **ウ**
化学工場の排水にふくまれたメチル水銀（有機水銀）が、魚や貝にたまった。【10】
- (4) **ア**
水俣病は熊本県・鹿児島県。イタイイタイ病は富山県、四日市ぜんそくは三重県。【10】
- (5) **エコタウン**
北九州市は、1997年に国が承認した最初の4つの地域の1つ。【11】
- (6) **シリコンアイランド**
ICの生産額は全国の約5割（2024年）。【11】
- (7) **持続可能な社会**
くらしや産業の発展と、環境を守ることの両立。【11】
- (8) **イ**
どちらも公害を経験し、環境を大切にするまちに変わり、環境モデル都市になった（2008年）。【11】
- (9) **死の海**
大腸菌もすめない海とされた。【10】
- (10) **公害防止協定**
市は公害を見はり、企業と協定を結んだ。【11】
- (11) **ウ**
1993年からごみを細かく分け、今は23品目。【11】